

「咲きおり」で織る 透かし織りの夏ストール



よこ糸の織り密度 4段/cm
 たて糸の幅・本数 51本
 たて糸の長さ 220cm
 織り上がりサイズ 11.5cm×155cm (房は含まず)

たて糸の配置/
 A-- ロイヤルアイリッシュユリネン
 B-- カンガ

左	A 8本	B 5本	A 25本	B 5本	A 8本	右
---	---------	---------	----------	---------	---------	---

よこ糸は全てカンガ

<作り方>

- ①たて糸の配置に従って、たて糸をセットします。
- ②別糸（分量外）で捨て織りを3段織ります。
- ③30段平織りします。
- ④次の段で、たて糸9～13本目、39～43本目の上糸が3本になるか確認します。2本の場合はもう1段平織りしてから⑤に進みます。
- ⑤ブーケ織り（2ページに説明）含む、透かし模様の織り図（3ページ）に従い、A～Dまで織ります。
- ⑥Dの最後の括りの段を、1段目として逆パターンDCBAと織ります。
- ⑦Aの最後の括りの段を、1段目としてA～Dまで織ります。
- ⑧⑤⑥を交互に繰り返し16パターン織ります。
- ⑨30段平織りします。
- ⑩3段捨て織りをし、機から外します。

デザイン/曾田よう子

<用具>

手織り機「咲きおり」 40cm
 40羽ソウコウ
 とじ針

<材料>

オリムパス
 ロイヤルアイリッシュユリネン8番 2玉
 パピー
 カンガ606番 2玉

ブーケ織り織り方

今回はたて糸5本の内の上糸3本を括るブーケ織りを織ります。
咲きおりはソウコウを傾けるとたて糸の半分が上がり、
もう半分が下がります。
この時、上がっている糸のことを「上糸」といいます。

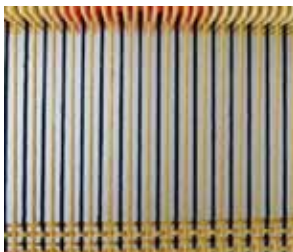
- ①シャトルが右にある場合は右から始めます。
写真2の緑カッコの5本がブーケ織りする部分です。
ソウコウを傾け、黄の糸が上糸の時に
シャトルを平織りと同様上糸と下糸の間に通し、
途中ブーケ織りするたて糸の左側から上に出します。

※写真はシャトルが右にある段からブーケ織りを
始めていますがシャトルが左にある時もあります。
その時は写真と左右対称になります。

- ②黄のたて糸3本戻ってこの3本を巻くように
またシャトルを上糸と下糸の間に戻します。
これで3本括れました。(写真3)

- ③シャトルを左に出して引っ張ります(写真4)。
夏ストールの透かし織りでは括りの段1段で
2か所括る場合がありますが、その時は
ここでもう1か所巻いてから④に進みます
(写真5)。

写真1



説明では分かりやすいよう
黒と黄の糸を交互に配置しています。
黄の糸が上糸の時に
ブーケ織りをしてみましょう。

写真2



写真3



写真4

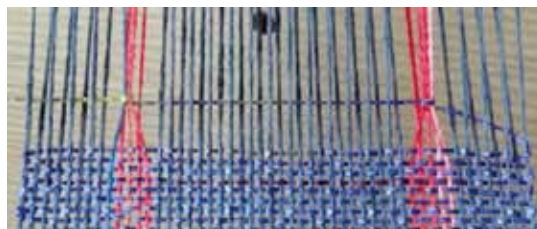
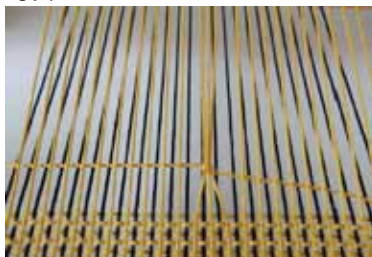


写真5

- ④よこ糸を軽く引いたまま
ソウコウを打ち込みます。
これが括りの段1段です。
(写真6)

- ⑤平織りを7段織ります。
(写真7)

- ⑥①～⑤を繰り返します。
ブーケ織りが一模様できました。
(写真8)

写真6



写真7

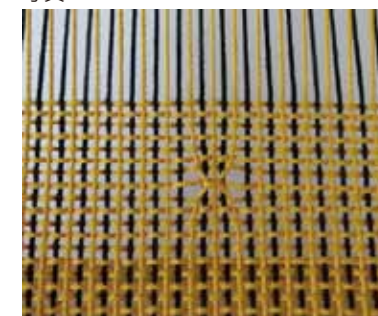
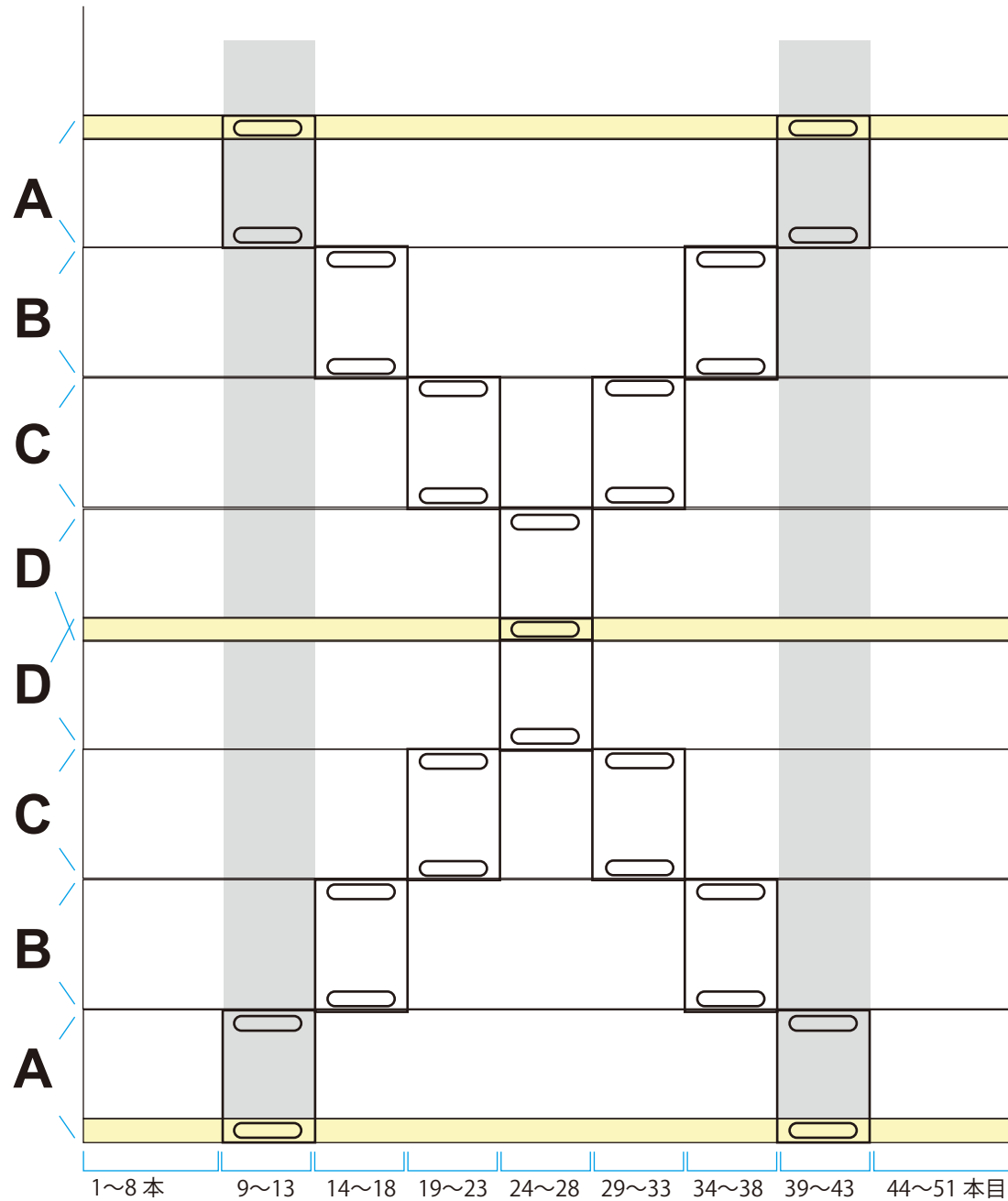


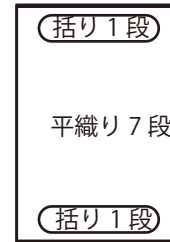
写真8



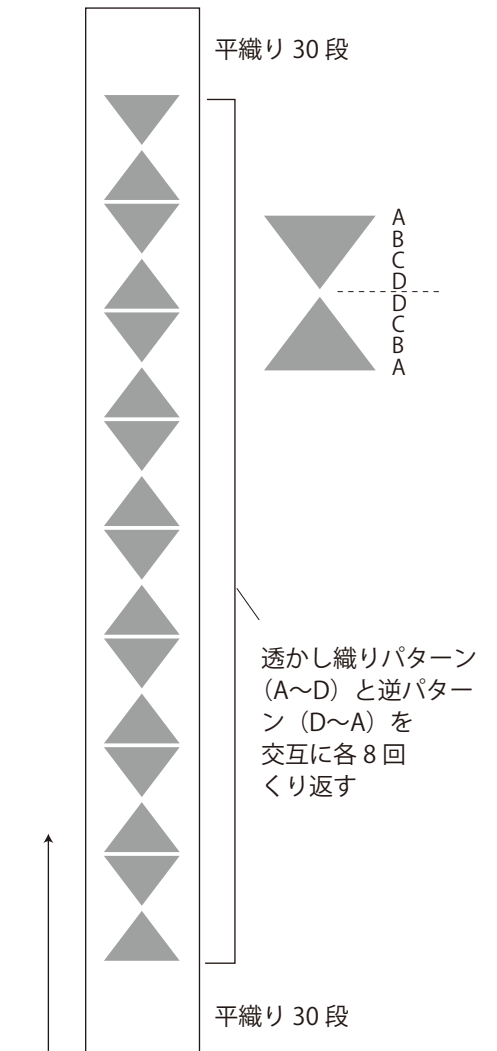
透かし織りパターン



ブーケ織り1模様 (9段)



<全体の織り図>



房の作り方

- ①左端は3本、他は6本ずつネクタイ結びをします。
- ②6本を3本3本に分け、隣の3本同士を合わせて6本でネクタイ結びをします。
- ③また3本3本に分け、隣の3本同士をあわせて6本でネクタイ結びをします。
- ④10 cmの長さに揃えてカットします。

